



ぞうぐみだより 2019年度9月号

社会福祉法人 尚徳福祉会

生麦保育園

日中は日ざしが厳しいですが、朝晩はすっかり涼しくなりました。夏から秋へと季節がバトンタッチしたようです。お盆休みや連休が終わり、運動会や園外保育等、体を動かす機会が多くなります。元気に体を動かすためにもしっかり食べて、睡眠時間も十分に取り、怪我や病気を未然に予防していき、毎日楽しく過ごせるようにしていきたいと思います。



プール遊び

夏のプール遊びでは、「せんせいみてて〇〇できるようになったよ」「なんびょうもぐれるかかぞえてね」等子どもたちから自信たっぷりの声をたくさん聞くことが出来ました。プールじまいに向けて沢山練習した泳ぎも無事に披露することが出来、子どもたちの達成感のある表情がとても印象的でした。プールじまいの締めのかき水。とても満足げに美味しそうに口に頬張る姿が可愛いらしかったです。

えだまめ

枝豆の皮むきを行いました。枝豆を部屋に運ぶと「うわ！おいしいよね～」「パパがよくたべてるんだよ～」と面白い反応が返ってきました。皮むきを始めると「ちっちゃ～い」「4つもは行ってたよ！」「おデブちゃんのえだまめだな（笑）」と、賑やかな雰囲気の中を進めることが出来ました。むき終えた枝豆は、その日のおやつでおにぎりになって出てきました。子どもたちは得意気に「これぞうぐみがむいたんだよ！」と他クラスにお知らせしていました。

スイカの絵

スイカの絵を自由に描きました。子どもたち自身が思うスイカを黒、赤、緑の絵の具三色を使い描きました。真ん中に大きくスイカを描く子、スイカの皮に重点をおいて紙いっぱいに皮を表現する子、紙の上で色を混ぜ合わせて自分なりのスイカを作り出す子。とても様々なスイカが描かれ、お部屋が一気に夏一色になりました。部屋に飾ってからも、「〇〇ちゃん、〇〇くんのスイカすごいね！」「じょうずだね」「なにをかいたの？」と友だちの作品にも興味を持ち、会話が弾んでいました。

ポディーペインティング

模造紙や絵の具の準備を朝から手伝って、やる気満々の子どもたち。ポディーペインティングが始まると「ゾンビだぞ～」「おばけみたい」「にんぎょになろうよ！」と身体中に絵の具を塗りたくり、お友だちや保育者を追いかけたり、ごっこ遊びを楽しんだり、「やったな～」と絵の具のつけ合いではしゃいだりと終始大盛り上がり様子でした。ペインティング後のプールもとても気持ちよさそうでした。

～運動会に向けて～

当日に向けて子どもたちは運動会の練習を毎日頑張っています。「せんせい〇〇のれんしゅうしよう！」と子どもたちから声上がり、楽しみながら練習に取り組んでいます。保育園生活最後の運動会。子どもたちにとって素敵な思い出として心に残ってもらえるように、子どもたちと一緒に日々成長していきたいと思っています。